

## 基本目標 1 ふるさとの思い育む人づくり

### 1 学校教育の充実



#### 現状と課題

- (1) 人口減少に伴う少子高齢化、グローバル化や情報化の進展など、社会が大きく変化する中、子どもたちの資質・能力を確実に育成することが求められています。主体的に学び、生きる力を身に付ける人を育てるために、学校・家庭・地域と連携を図りながら持続可能かつ、地域性を生かした教育の推進に努めていく必要があります。
- (2) 子どもたちが安心して生活できるように幼保、小中学校さらには高校との連続性を図り、学校と保護者、地域が一体となって教育環境づくりを進める必要があります。また、教員が健康で生き生きとやりがいを持って勤務し、学校教育の質を高められる環境を実現していくことが求められています。
- (3) 町内には道立の北海道遠軽高等学校があり、校訓「文武両道」のもと、生徒たちが学習面や部活動で、町内小中学生の見本となるような目覚ましい活躍を見せています。町では同校の生徒数確保のため、下宿費などへの助成や下宿施設の整備支援などの取組を進めています。少子化により学校の統廃合が相次ぐ中で、地域の教育力の低下を招かないよう町内唯一の高等学校である遠軽高等学校が魅力ある学校であり続けるため、より一層の支援と連携を強化していく必要があります。

#### 基本的な考え方

- ・学校・家庭・地域と連携を図りながら地域性を生かした特色ある教育を推進し、子どもの「生きる力」と郷土を愛する心を育みます。
- ・子どもが安全安心に学習できる環境整備に努めます。
- ・遠軽高等学校において子どもたちが学習や部活動など多くの選択肢を持てる環境づくりに努めます。

## 施策

| 施策  |                | 主な内容                                                                                                           |
|-----|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 「生きる力」を育む教育の推進 | ①基礎的・基本的な知識・技能の習得<br>②思考力・判断力・表現力等の育成<br>③たくましく生きるための心と体の醸成<br>④外国語教育の充実<br>⑤防災・減災教育の推進                        |
|     | 郷土を愛する教育の推進    | ①国宝を生かした教育の推進<br>②学校と地域の交流・連携の充実<br>③社会科副読本等の活用<br>④地域の特色ある施設の活用<br>⑤体験教育の充実                                   |
| (2) | 学習環境等の整備・充実    | ①学校教育施設等の整備・充実<br>②学区を含めた学校配置の検討<br>③子どもの安全・安心の確保<br>④食の安全・安心の確保<br>⑤いじめの未然防止・解消<br>⑥教員の資質・能力の向上<br>⑦ＩＣＴ※教育の推進 |
|     | 学習支援の充実        | ①通学に対する支援<br>②奨学資金制度の充実<br>③特別支援教育の充実                                                                          |
| (3) | 遠軽高等学校の維持・発展   | ①遠軽高等学校との連携<br>②遠軽高等学校への支援<br>③遠軽高等学校の魅力発信                                                                     |

## 指標

| 指標名                 | 現状値       |        | 目標値       |        |
|---------------------|-----------|--------|-----------|--------|
| 教育相談件数              | (令和 5 年度) | 323件   | (令和 11年度) | 274件   |
| 全教職員数に占める教職員研修受講者割合 | (令和 5 年度) | 12.71% | (令和 11年度) | 17.71% |
| スクールバス運行日数          | (令和 5 年度) | 1,032日 | (令和 11年度) | 1,032日 |
| 児童生徒数当たり小中学校支援員割合   | (令和 5 年度) | 1.98%  | (令和 11年度) | 1.98%  |
| 遠軽高等学校入学者数          | (令和 5 年度) | 165人   | (令和 11年度) | 161人以上 |

## 関連性の高いSDGs



4 質の高い教育をみんなに



11 住み続けられるまちづくりを



16 平和と公正をすべての人に



文化と郷土愛が根付く彩り豊かなまちづくり

基本方針5

## 1 社会教育の充実



### 現状と課題

- (1) 人口減少に伴う少子高齢化、地域コミュニティの希薄化など、社会教育を取り巻く環境が変化しています。生涯にわたって学ぶことができる環境づくりを通して町民の生活の向上、各種学習・体験活動を通じたふるさとをささえる子どもたちの健全育成、よりよい地域づくりのために貢献できる人づくりを進めていく必要があります。
- (2) 人生100年時代を迎え、全ての教育の出発点である家庭教育を始めとして、青少年教育や成人教育、シニア教育など、各世代の町民一人ひとりが個性と地域の特性を生かしながら、主体的な学習活動を進められるよう支援をしていく必要があります。障がい者や外国人なども含め幅広いニーズに応じた各種学習機会や情報の提供ができるよう努めるとともに、引き続き社会教育関係団体の活動を支援していくことが求められます。
- (3) 公民館や宿泊研修施設など活動拠点となる社会教育施設の老朽化が進んでいます。町民のニーズに即した事業を展開していくためにも、少子高齢化などの社会構造の変化に応じた施設のあり方を検討していく必要があります。
- (4) 図書館(室)は、利用者のニーズに応えた図書の充実や歴史的な地域資料の収集保管を行うなど、生涯学習活動を支援する拠点施設としての役割を担っています。蔵書データ検索システムの構築や移動図書館車の巡回など、図書館活動の充実を図る取組が行われていますが、これまで以上に親しまれる図書館活動の運営に努めていく必要があります。

### 基本的な考え方

- ・「生きる力」と「郷土を愛する心」を持ったふるさとをささえる人づくりを進めます。
- ・各世代が学べる学習機会の充実と情報発信の拡充に努めます。
- ・生涯学習活動の拠点となる施設について、町民ニーズの変化に対応した見直しを行っていきます。
- ・町民ニーズに即した図書サービスの充実や図書館運営に努めます。

### 施策

| 施策  |               | 主な内容                                                                              |
|-----|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| (1) | ふるさとをささえる人づくり | ①さまざまな学習・体験機会の充実<br>②健全な青少年を育む地域の醸成                                               |
| (2) | 学習機会の提供       | ①各世代が学べる学習機会の充実<br>②生涯学習情報の充実<br>③専門員・指導員などの活用<br>④指導者の発掘・育成・活用<br>⑤社会教育関係団体の活動支援 |

| 施 策 |              | 主な内容                                                                 |
|-----|--------------|----------------------------------------------------------------------|
| (3) | 生涯学習環境の整備・充実 | ①公民館活動の充実<br>②ニーズの変化に即した社会教育施設の運営                                    |
| (4) | 図書館(室)活動の充実  | ①町民ニーズに即した運営体制の充実<br>②読書習慣を定着させる事業の拡充<br>③図書館(室)の整備・充実<br>④移動図書館車の充実 |

## 指標

| 指標名                 | 現状値     |          | 目標値      |          |
|---------------------|---------|----------|----------|----------|
| 青少年指導員数             | (令和5年度) | 14人      | (令和11年度) | 15人      |
| 家庭教育事業参加者数          | (令和5年度) | 90人      | (令和11年度) | 81人      |
| 生涯学習講座・講演会参加者数      | (令和5年度) | 161人     | (令和11年度) | 144人     |
| 町人口当たり芸術文化スポーツ団体登録数 | (令和5年度) | 0.448%   | (令和11年度) | 0.470%   |
| 高齢者大学在籍者数           | (令和5年度) | 173人     | (令和11年度) | 155人     |
| 貸出冊数                | (令和5年度) | 108,741冊 | (令和11年度) | 108,000冊 |

## 関連する計画

「遠軽町社会教育中期計画」

## 関連性の高いSDGs



4 質の高い教育をみんなに



11 住み続けられるまちづくりを

## 基本目標2 多彩な文化が輝きつづけるまちづくり

### 1 芸術・文化活動の充実



#### 現状と課題

- (1) 芸術・文化は豊かな人間性を育て、創造力や表現力を育むなど人間が人間らしく生きるための糧となるものであるとともに、活力ある社会の実現、個性豊かな地域づくりなど重要な役割を担うものです。本町においては、小中学校から一般まで、幅広い世代による吹奏楽がまちの文化として根付いていることが大きな特長となっています。これからも町の芸術・文化の振興のために、地域の特性を生かした事業を推進するとともに、遠軽町芸術文化交流プラザを拠点として芸術・文化活動や発表の機会、交流の場の充実や、新しい芸術・文化を創造していくことが求められます。
- (2) 各芸術・文化活動団体を包括する文化連盟加盟団体においては、会員の高齢化や人口減少に伴う会員数の減少といった深刻な課題を抱えています。町民による芸術・文化活動を活性化していくために、文化連盟を中心に日常的な文化活動を振興し、文化の伝承と次代を担う人材の育成に引き続き取り組んでいく必要があります。

#### 基本的な考え方

- ・芸術・文化活動を継承・創造していくための事業を展開します。
- ・各団体が連携して活動の活性化を図るための支援に努めます。

#### 施策

| 施策  |               | 主な内容                                                                                                            |
|-----|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 芸術・文化活動の充実    | ①芸術文化活動の発表機会創出<br>②各種公演やワークショップ、研修機会の充実<br>③各種大会参加に対する支援<br>④大会誘致等に対する支援<br>⑤芸術・文化活動に関する情報発信の充実<br>⑥新しい芸術・文化の創造 |
| (2) | 芸術・文化団体の育成と連携 | ①芸術・文化団体の育成・支援<br>②芸術・文化団体の連携<br>③芸術・文化団体の研修機会の充実                                                               |

## 指標

| 指標名        | 現状値     |          | 目標値      |          |
|------------|---------|----------|----------|----------|
| 芸術文化施設利用者数 | (令和5年度) | 141,213人 | (令和11年度) | 127,091人 |
| 文化祭事業参加者数  | (令和5年度) | 1,379人   | (令和11年度) | 1,241人   |

## 関連性の高いSDGs



4 質の高い教育をみんなに



11 住み続けられるまちづくりを



文化と郷土愛が根付く彩り豊かなまちづくり

基本方針5

## 2 スポーツ・レクリエーション活動の充実



### 現状と課題

- (1) 人生100年時代の到来を受け、健康寿命に対する関心が高まる中、スポーツ活動に対するニーズは多様化しています。本町においても、全ての年代にわたりスポーツとの日常的な関わりを実現させるため、社会体育施設の管理運営体制を充実させるとともに、町民のニーズに応えた各種事業を展開し、利用者本位の施設運営を進めることで、引き続き利用者サービスの向上に努めていくことが求められます。
- (2) 町内では、各体育関係団体やサークルをはじめとして、町民が主体的にスポーツ・レクリエーション活動に取り組んでおり、町民の健康増進や体力づくりを推進するため、関係団体との連携・協力のもと各種スポーツ教室・大会などが開催されています。スポーツを通じた団体活動は、幅広い年代において最も気軽に地域活動へ参画できる貴重な機会であり、地域コミュニティ形成にも資することから、団体活動の継続とさらなる振興が求められます。
- (3) 近年、遠軽町スポーツ合宿誘致委員会と連携した夏と冬の長期休業中における高等学校や大学などのスポーツ合宿誘致、各種スポーツ大会の開催により、スポーツの普及発展と競技者の技術向上が進んでいます。今後も社会体育施設の有効活用や地域の活性化、交流人口の拡大を図るため、関係団体と連携を図り、誘致活動を積極的に推進していくことが求められています。

### 基本的な考え方

- ・利用者のニーズに対応した施設運営・事業の展開に努めます。
- ・各体育関係団体と連携して、スポーツ教室や大会の開催など、参加の機会の充実を図ります。
- ・スポーツ大会・合宿の受入れ体制をより一層充実させ、交流人口の拡大に努めます。



## 施策

| 施策  |                      | 主な内容                                                                                         |
|-----|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 体育施設の整備・充実           | ①老朽化施設への対応<br>②町民ニーズに即した管理運営体制の充実                                                            |
| (2) | 身体を動かす機会の充実          | ①各種大会、スポーツ教室の開催<br>②大会参加に対する支援<br>③スポーツ・レクリエーション活動に関する情報発信の充実                                |
|     | 体育団体の育成と連携           | ①体育団体、指導者への支援<br>②体育関係団体との連携<br>③体育団体の研修機会の充実                                                |
| (3) | スポーツ大会・合宿を通じた交流人口の拡大 | ①各種大会・スポーツ合宿等誘致支援の充実<br>②各種大会・スポーツ合宿誘致に関するPR活動の充実<br>③合宿施設の整備<br>④スポーツ合宿誘致委員会等を中心とした受入れ体制の充実 |

## 指標

| 指標名         | 現状値     |          | 目標値      |          |
|-------------|---------|----------|----------|----------|
| 体育施設の利用者数   | (令和5年度) | 223,207人 | (令和11年度) | 200,886人 |
| 教室等参加者数     | (令和5年度) | 3,577人   | (令和11年度) | 3,219人   |
| スポーツ協会加盟団体数 | (令和5年度) | 40団体     | (令和11年度) | 40団体     |
| 各種大会等参加者数   | (令和5年度) | 2,324人   | (令和11年度) | 2,091人   |

## 関連性の高いSDGs



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに

### 3 文化財の継承と活用



#### 現状と課題

- (1) 本町が所蔵する「北海道白滝遺跡群出土品」について、令和5年に道内2例目、日本最古の国宝に指定されました。今後も地域の宝である貴重な文化財を、後世に守り伝えていくとともに、さらなる教育・文化活動への活用はもとより、観光振興、地域活性化の新たな起爆剤としながら、持続可能な文化のまちづくりに取り組むことが求められます。
- (2) 町内の文化財関係の施設は、先史時代の考古資料から明治時代以降の歴史資料を展示し、保存と活用に取り組んでいます。各施設とも資料の特色を生かした企画展や講座の開催を通じ、文化財の普及活動を展開していますが、情報発信や特色を生かした学習プログラムの充実が求められます。
- (3) 令和元年に「アイヌ民族支援法」が制定されたことを契機に、アイヌ民族の伝統や文化に対する理解をさらに深める必要があります。本町においても、合気道の開祖である植芝盛平翁をはじめ、偉大な先人たちの精神を継承し、ふるさとを愛する心を育んでいくために多彩な伝統・文化が輝く町をつくり上げていく必要があります。

#### 基本的な考え方

- ・各種文化財を適切に保護・保全し、後世に継承するとともに、地域の宝として町内外に積極的に発信し、これからの未来につなげるための活用を進めます。
- ・先人や郷土出身者の精神を継承し、ふるさとを愛する人づくりを進めます。

#### 施策

| 施策  |                      | 主な内容                                                                    |
|-----|----------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 各種文化財の保全と活用          | ①各種文化財の保全<br>②各種文化財の学習教材や観光資源としての活用<br>③調査研究活動の推進<br>④教育普及活動の充実         |
| (2) | 展示施設の整備と充実           | ①地域の特色ある歴史・文化・自然環境を反映した展示施設の整備<br>②収蔵資料の整理・保管と活用<br>③学校教育と連携した展示施設の活用   |
| (3) | アイヌや伝統文化、郷土出身者の精神の継承 | ①アイヌ民族の伝統や文化に対する正しい理解の促進<br>②先人や郷土出身者の精神の継承と活動支援<br>③地域の伝統文化・芸能の継承と活動支援 |

## 指標

| 指標名               | 現状値                | 目標値                 |
|-------------------|--------------------|---------------------|
| 遠軽町埋蔵文化財センター利用者数  | (令和5年度) 13,345人    | (令和11年度) 14,012人    |
| 郷土館等利用者数          | (令和5年度) 3,138人     | (令和11年度) 3,294人     |
| 郷土館講座開催回数<br>参加者数 | (令和5年度) 6回<br>270人 | (令和11年度) 6回<br>283人 |

## 関連する計画

「白滝ジオパーク※基本計画」

## 関連性の高いSDGs



4 質の高い教育をみんなに



11 住み続けられるまちづくりを



### 3 地域間・国際間交流の推進



#### 現状と課題

- (1) 本町では、町外に住みながらもふるさとを愛し続ける人たちが集う「ふるさと会」との交流や、文化的なつながりと助け合う心のつながりを持った国内の友好都市交流など町外の人や地域との交流を進めています。これらの交流により、幅広い分野で地域の活性化を促すことが期待されるとともに、自分たちのふるさとを見つめ直す契機ともなることから、今後も交流を継続し、地域の活性化と誇り、愛着を持てるふるさとづくりにつなげていくことが求められています。
- (2) 文化やスポーツ、産業など、さまざまな分野で国際化が進展している中で、国際社会で活躍できる人材の育成や国際化に対応したまちづくりが求められています。海外の姉妹都市などとの交流を継続させるとともに、国際化に対応した環境整備を進める必要があります。

#### 基本的な考え方

- ・ふるさと会や友好都市などとの交流を進め、地域の活性化と誇り、愛着を持てるふるさとづくりにつなげます。
- ・国際化に対応した人材育成やまちづくりを進めます。

#### 施策

| 施 策 |          | 主な内容                                                                                                 |
|-----|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 地域間交流の推進 | ①友好都市との連携<br>②ふるさと会との交流の充実<br>③スポーツ、文化、産業等を通じた交流の支援<br>④国宝を通じた地域間交流の推進<br>⑤移住・定住の促進<br>⑥地域おこし協力隊※の活用 |
| (2) | 国際交流の推進  | ①姉妹都市等との文化交流の充実<br>②外国語指導助手の活用<br>③国際交流に対する支援<br>④国際化に対応した環境の整備                                      |

## 指標

| 指標名         | 現状値     |     | 目標値      |     |
|-------------|---------|-----|----------|-----|
| ふるさと会参加者数   | (令和5年度) | 64人 | (令和11年度) | 46人 |
| 多文化共生事業参加者数 | (令和6年度) | 72人 | (令和11年度) | 72人 |

## 関連性の高いSDGs



10 人や国の不平等をなくそう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう

